



県立職業能力開発校

| 各科定員[20名] | 期間[2年]

対象者: 高等学校卒業者(同等以上の方含む)で30歳以下の方

# 富山県技術専門学院

## SCHOOL GUIDE 2027

好きを  
スキルに。



自動車整備科



機械・制御エンジニア科



電子情報/IoT科

# 富山県技術専門学院って何？

職業能力開発促進法に基づき、高等学校卒業者等を対象に2年間の専門的な教育訓練を行い、社会人としてのマナーや自ら学ぶ習慣を身に付けるとともに、社会のグローバル化、情報化に柔軟に対応できる知識と基礎技能を備えた職業人の育成を目指すことを目的に、富山県が昭和63年に設置し、運営している職業能力開発校です。主に県内の高校生や若年離職者を受け入れ、育成した人材のほとんどを県内産業界に輩出している点は、大学・短大などとは異なります。地元で学び、地元で活躍する有意な人材になりませんか。さあ、私たちと一緒に学びましょう。

富山県技術専門学院校長



## ⚙️ 特色

- 授業料は年額64,800円（月額5,400円）、入学金なし [詳細 P.9]
- 1クラス20名、技術習得と資格取得を目指す実学一体型のカリキュラム
- 2年間で2,800時間の実務実践型の授業、実践的な能力を身につけることが可能
- 社会で必要なマナー教育も実施、マンツーマンで就職活動を支援
- 富山地方鉄道本線・越中荏原駅から近く、公共交通機関の学生割引運賃が適用
- 駐車場、体育館やグラウンドも完備



学院モットー

## ⚙️ 募集科名・定員・期間



自動車整備科

定員 20名 期間 2年



機械・制御  
エンジニア科

定員 20名 期間 2年



電子情報/IoT科

定員 20名 期間 2年



# 就職に強い！

富山県技術専門学院

| 修了年度                   | 令和3年度       | 令和4年度       | 令和5年度       | 令和6年度       | 令和7年度       |
|------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| <b>就職率</b><br>(正社員として) | <b>100%</b> | <b>100%</b> | <b>100%</b> | <b>100%</b> | <b>100%</b> |

## ギア キャリア形成支援室での支援



相談員が常駐し、面談を通して自己分析・企業研究を更に深め、やりたい仕事、自分の強み・弱み、応募先企業の明確化を図ります。応募書類（履歴書、エントリーシート）、作文の添削や面接指導を行います。また、パソコンによる企業情報検索の他、求人情報や就活用参考図書の閲覧ができます。

削や面接指導を行います。また、パソコンによる企業情報検索の他、求人情報や就活用参考図書の閲覧ができます。

## ギア 無料職業紹介事業を実施

毎年、多くの県内企業から求人票をいただき、希望に合う就職先を選ぶことができます。多くの県内企業が当学院の学生を求めています。

※令和7年度中に届いた令和8年度修了生向けの求人数（120件930人分）

### 就職相談・指導

就活の悩み

自己分析

企業研究

応募書類の書き方

筆記試験・作文対策

面接対策

## 充実した設備・環境



体育館



グラウンド



駐車場



製図室



## 実習の一コマ 自動車整備作業（故障原因探求）

自動車の電子制御システムからデータ（エンジン回転数、吸入空気量、冷却水温など）や故障コードを読み取るため、外部診断機（スキャンツール）を自動車に接続します。故障診断技術を磨き、即戦力を目指します。



# 自動車整備科



**自** 動車整備の実習を多く取り入れ、二級自動車整備士（総合）国家試験の合格、さらには、故障診断や技術革新に対応できる幅広い知識の習得を目指します。また、車を大切にする心を育み、ユーザーの立場に立ったアドバイスができる自動車整備士を養成します。

## 科目

- **学科** 自動車工学、自動車整備、機器の構造・取扱、自動車検査、法規、安全衛生 など
- **実技** 工作作業、測定作業、自動車整備作業（エンジン又はモータ、シャシ、電装、故障原因探求）、自動車検査作業、ガス・アーク溶接作業、钣金・塗装作業、専門実習 など

## 目標とする資格

- **修了時に取得できる資格**  
二級自動車整備士（総合）の実技試験免除
- **在学中に受験できる資格試験**
  - 1年次 ガス溶接技能講習\*  
アーク溶接等業務特別教育
  - 2年次 中古自動車査定士技能検定（小型車）  
電気自動車等の整備業務に係る特別教育  
技能照査〔修了前〕 ※富山労働局登録教育機関（富ガ第101号）

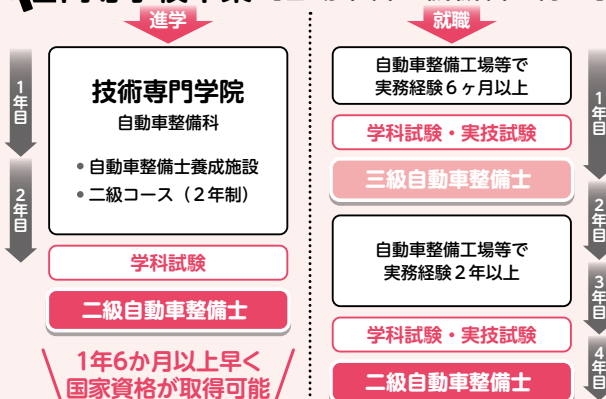
| 資格試験の名称        | 合格率（％） |       |       |
|----------------|--------|-------|-------|
|                | R 5    | R 6   | R 7   |
| 二級自動車整備士（ガソリン） | 93.8   | 100.0 | 100.0 |
| 二級自動車整備士（ジーゼル） | 93.8   | 100.0 | 100.0 |

※（ガソリン）と（ジーゼル）の2科目が、R 8より（総合）の1科目となります。

## 二級自動車整備士になるための近道

企業からは、二級自動車整備士以上の資格の取得が求められています。当学院は、二級自動車整備士養成施設として国土交通大臣から認定されており、働きながら資格を取得するよりも早く資格が取得できます。

### 高等学校卒業【自動車科、機械科を除く】



## 近年の就職実績

- **メーカー系** ㈱スズキ自販富山、㈱ホンダカーズ石川、㈱ホンダ自販タナカ、スバル北信越㈱、D.A.MITSUOKA㈱、富山いすゞ自動車㈱、富山ダイハツ販売㈱、富山日野自動車㈱、トヨタカラー富山㈱、トヨタモビリティ富山㈱、日産富山㈱、ネットトヨタ富山㈱、㈱ホンダモビリティ中部
- **その他** 宇奈月自動車整備工場、㈱ネクステージ、富山石油㈱、堀総合自動車㈱、ワシキタ自動車工業所

## 修了生の声



株式会社スズキ自販富山  
サービス部

佐々木 祐賢 さん

基礎的な自動車工学や整備技術から、より専門的な自動車整備作業や自動車検査作業、ハイブリッド車の整備技術などを学ぶことができます。また、測定作業やエンジンのオーバーホール、钣金塗装など実際の整備作業を体験することができます。難しい授業、実習内容でも1クラス20名の少人数制でより細やかな指導を受けることができます。さらに、修了時には二級自動車整備士の受験資格を得ることができるのは勿論のこと、就職支援活動も充実しています。今でも学院で学んだことが生かされており、技術専門学院へ入学して良かったと思っています。



## 01 測定作業



シリンダゲージにより、エンジンのシリンダ内径の測定を行っています。短時間に正確な測定ができるよう繰り返し練習します。

その他使用する測定機器

- マイクロメータ
- ダイアルゲージ
- ノギス
- スプリングテスタ
- シックネスゲージ

## 02 自動車整備作業(エンジンの脱着・分解)



車両からエンジンの脱着作業を行います。エンジンの分解を通じて、エンジンの構造の理解を深めます。

使用する機器

- リフト
- 天井走行クレーン
- ソケットレンチセット、
- メガネレンチ 等



## 03 自動車整備作業(変速機の分解・組立)



1年次には、マニュアルトランスミッション (MT) の分解・組立を行い、変速機の構造を理解します。2年次には、オートマチックトランスミッション (AT) や無段変速機 (CVT) を勉強します。写真は、ATの分解をしているところ。その他、ブレーキ (ディスク式、ドラム式) や足回りなどの分解組立を繰り返し行うことにより、シャシ (車台) 全般の構造の理解を深めます。

## 04 自動車整備作業(タイヤ・ホイール)



タイヤの組み換えやホイールバランス調整など、繰り返し練習することにより、即戦力としての力がつきます。

使用する機器

- (前) タイヤチェンジャー
- (奥) ホイール balancer

## 05 自動車検査作業



ヘッドライトテスタにより、ヘッドライト (前照灯) の光量の測定や、光軸の調整を繰り返し練習します。(令和7年度機器更新) この作業は、車検 (継続検査) 時には、必ず検査される工程です。

その他使用する検査用機器

- サイドスリップテスタ
- 排気ガステスタ (CO、HC)
- ブレーキテスタ
- オパシメータ (黒煙)

富山運輸支局 (自動車検査場) まで約850m。実習の一環で、マイカーの車検にチャレンジ! 車検切れの場合は、市町村役場で仮ナンバーを借りてくる必要があります。写真は下回り検査中の様子です。

※特定整備 (分解整備、電子制御装置整備) ができる許可を取得  
【認証番号: 富第212号】







#### 実習の一コマ 製造ラインの制御実習

工場の自動化に向けて、PLCを用いて、製品を自動で運んだり、仕分けしたりするラインの制御をしています。



# 機械・制御エンジニア科



機 械部品の加工や制御プログラムの作成を通して、機械操作と制御技術の習得を目指します。また、自動加工する「高精度の工作機械」やPLCを活用した実習を通して、工場の自動化（FA：ファクトリーオートメーション）された生産現場に対応できる技術者を養成します。



## あなたへの メッセージ

プログラムが  
書けるだけじゃ、物足りない。

AIに代われない  
「機械・制御エンジニア」を、  
一生の武器に。

数学は苦手でもいい。  
本物の機械を動かす才能は、別物。

## 近年の就職実績



(株)内山精工、NSK富山(株)、キタムラ機械(株)、(株)KMC、高陵プラスチック工業(株)、(株)国際電気セミコンダクターサービス、新日本海重工業(株)、(株)スギノマシン、津根精機(株)、東亜薬品(株)、(株)富山村田製作所、中越合金鋳造(株)、(株)中村機械、日清工業(株)、(株)ハナガタ、菱越電機(株)、(株)広上製作所、(株)フジタ、古河電池(株)、(株)北陸LIXIL製作所、北陸電気工事(株)、(株)北陸電設、(株)マスオカ、(株)丸栄製作所、(株)リッチェル、YKK AP(株)



## 科目

- **学科** 機械工学、電気工学、材料力学、材料、製図、安全衛生、機械設計、メカトロニクス機器組立法 など
- **実技** 機械操作及び工作基本実習、コンピュータ操作基本実習、製図基本実習、電気・電子回路組立基本実習、制御プログラム作成実習、メカトロニクス機器組立実習、操作及び保守実習、専門実習 など



## 目標とする資格

- **在学中に受験できる資格試験**
  - 1 年次 コンピュータサービス技能評価試験3級（ワープロ部門）  
コンピュータサービス技能評価試験3級（表計算部門）
  - 2 年次 技能検定 機械加工（普通旋盤作業）2 級実技・  
第二種電気工事士  
2 次元CAD利用技術者試験 2 級  
アーク溶接等業務特別教育  
技能照査〔修了前〕

〔技能五輪全国大会 富山県予選(7月)〕2 年次 平成15年1月1日以降に生まれた方は、上記予選会を兼ねており、合格点以上の成績で2 級技能検定実技試験の免除資格が与えられます。また、技能照査（2 年次・2 月）に合格すれば、2 級技能検定学科試験の全部が免除されるため、次年度に申請することで2 級技能検定合格となって、「技能士」となります。年齢がそれ以上の方は、1 年次後期に3 級技能検定（学科・実技）を受検し、2 年次前期に2 級技能検定（学科・実技）を受検します。

## 修了生の声



日清工業株式会社  
製造部製造課

松井 和貴 さん

機械加工や機械制御などの技術をバランス良く学べるところが大きな強みだと思います。就職活動も機械系や電気系など幅広い選択ができ、サポートも充実しています。私は、就職先で工作機械組立の仕事に携わっていますが、学院で学んだ技術が活かせる場面がたくさんあり、役立っています。機械についてもっと学びたい意欲のある方は、ぜひ技術専門学院への入学を強くお勧めします。



## 01 旋盤 (普通旋盤2級)



金属の特性を深く理解し、手先の感覚と高精度測定器を駆使して精度を追求する「職人の技」を身につけます。手動の汎用機を操ることで削る音や振動を肌で理解する、切削技術の本質を学ぶ最短ルートです。旋盤は円柱状材料を回転させて、フライス盤は四角材料に回転刃物をあてて削ります。

## 02 電気工事



国家資格「第二種電気工事士」の合格がターゲット。テクノインストラクター（指導員）が学科から実技まで徹底サポートし、毎年高い合格率を誇ります。現場で役立つ確かな「電気を扱う力」を、確実に自分のものにします。

使用する機器

- 計測器 デジタルマルチメーター（電圧・電流・抵抗の測定）、絶縁抵抗計
- 電工工具 VVFストリッパー、圧着ペンチ、電工ナイフなど

## 03 3次元CAD



全ての基本となる「手書き製図」で図面の読み書きを習得し、次に「2次元CAD」で実務スキルを養成。集大成として「3次元CAD」による立体設計を学び、現場で通用する「伝える力」を身につけます。

使用する機器

- Autodesk AutoCAD、Inventor、Fusion
- 3Dプリンタ

## 04 プログラミング (VB.NET/Python)



「VB.NET」で論理的思考の基礎を徹底習得。さらに実務に直結する「VBA」を経て、フィジカルAIや自動化にさらに不可欠な「Python」へとステップアップし、機械を自在に操る「高度な司令塔」を目指します。

主な開発環境

- Visual Studio2022

## 05 高度な自動工作機械



令和7年3月、最新鋭の「5軸マシニングセンタ」を導入！最新のCAD/CAMソフトを駆使し、複雑な形状を削り出す次世代の製造プロセスをゼロからマスターします。産業界のニーズに即した国内屈指の実習環境です。

使用する機器

- 5軸マシニングセンタ（Mazak社製 VARIAXIS i-500）



### 実習の一コマ マイコン制御実習

ラズベリーパイやマイコンを使い、モータや電磁弁など様々な電子部品を制御するための技術を学んでいます。



# 電子情報/IoT科



**デ** ジタル電子回路の作成技術やコンピュータ・プログラミング技術、コンピュータ・ネットワーク技術などを総合的に習得、IoTを活用した見える化や自動化、AIによるビッグデータ分析など、DX時代のデジタル・スキルに対応した技術者を養成します。

## ① IT技術

- ・プログラミング
- ・AI
- ・画像認識
- ・クラウド
- ・アプリ開発



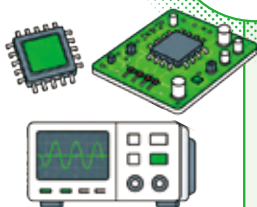
## ② ネットワーク技術

- ・通信プロトコル
- ・各種サーバの構築・運用
- ・LAN/Wi-Fi設置



## IoTの実践スキル

## ③ 電子技術



- ・電気理論の基礎
- ・デジタル回路
- ・マイコンプログラミング

## ④ FA制御



- ・生産工場の自動化
- ・シーケンス
- ・工場制御システム

未来を創る、確かな技術力を身に付ける。

## 科目

- **学科** 電気理論、電子工学、コンピュータシステム概論、ハードウェア、オペレーティングシステム、安全衛生、システム工学、自動制御、IoT通信基礎 など
- **実技** デジタル電子回路実習、パソコン操作基本実習、サーバ管理基本実習、IoT基礎実習、プログラム作成実習、シーケンス制御実習、IoTシステム運用実習、マイコン制御実習、回路組立基本実習、オブジェクト指向言語実習、ネットワーク実習 など

## 目標とする資格

- **在学中に受験できる資格試験**
  - 1 年次 情報処理技術者試験 (ITパスポート試験)  
日商PC検定 (文書作成) 3 級  
日商PC検定 (データ活用) 3 級
  - 2 年次 技能検定 電子機器組み立て 3 級  
技能照査 [修了前]

## 近年の就職実績

(株)アイティリンク、(有)青木工業、(株)アピリカ、AWS(株)、エヌアイシ・オートテック(株)、キタノ製作(株)、キタムラ機械(株)、コムテックス(株)、栄産業(株)、三協立山(株)、(株)ソフト、大征工業(株)、(株)高志インテック、辻精機(株)、津根精機(株)、(株)ドアメンテナンス、(株)東洋電機製作所、中原化成工業(株)、(株)西村精工、(株)日本オープンシステムズ、(株)ハーツシステム、日立グローバルライフソリューション(株)、古河電池(株)、(株)北陸東洋、(株)北陸LIXIL製作所、(株)ホシナパック、南電気工事(株)、(株)源、菱越電機(株)、YKK AP(株)

## 修了生の声



株式会社高志インテック  
社会インフラサービス部運用五課  
本保 直樹 さん

プログラミングや電子回路などを学ぶことができ、これからのデジタル社会と向き合うための知識や技術を習得することができました。もちろん、WordやExcelなど社会人として必要な基本的なパソコンスキルも身につけられます。私は、就職先でシステム運用の仕事に携わっていますが、学院で培った知識や技術は普段の業務に役立っています。システムエンジニアやプログラマーになりたい方やプログラミングや電子回路に興味がある方は、入学をお勧めします。



## 01 IoTシステム運用実習



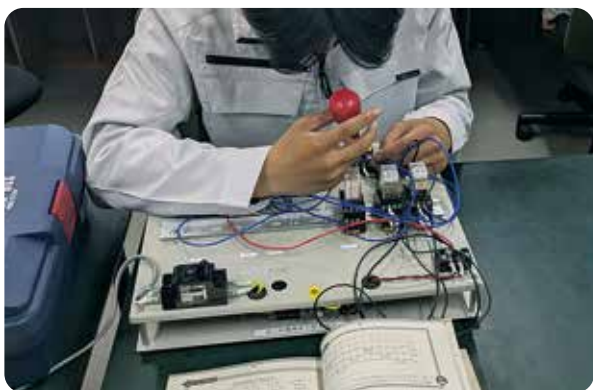
ラズベリーパイやマイコン、ネットワーク機器を組み合わせ、IoTシステムを構築・運用します。プログラミング技術だけでなく、機器のメンテナンスやデータ管理、クラウドサービスとの連携など、IoTシステムの運用に必要な知識・技能が習得できます。

## 02 ネットワーク実習



LANケーブルの配線、WiFi機器の設定・設置・計測、PCの設定などの実習を行います。社内インフラの構築・運用・保守に必要な知識・技能が習得できます。

## 03 シーケンス制御実習



有接点／無接点シーケンス制御の実習です。野菜を育てる装置の制御を題材に、生産設備の運用管理で必要となるシーケンスのプログラミングや保守管理の知識・技能が習得できます。



## 04 回路組立基本実習



電子回路の配線と電子部品の組付けなど、はんだ付け技能習得とトラブルシュートのための実習を行います。技能検定「電子機器組み立て」3級を受検し、資格の取得を目指します。



## 05 プログラム作成実習



マイコンを使い、電子回路とその回路を制御するプログラム作成の実習を行います。IoTに欠かせないPoC（概念実証）工程、およびその成果分析に必要な知識・技能が習得できます。

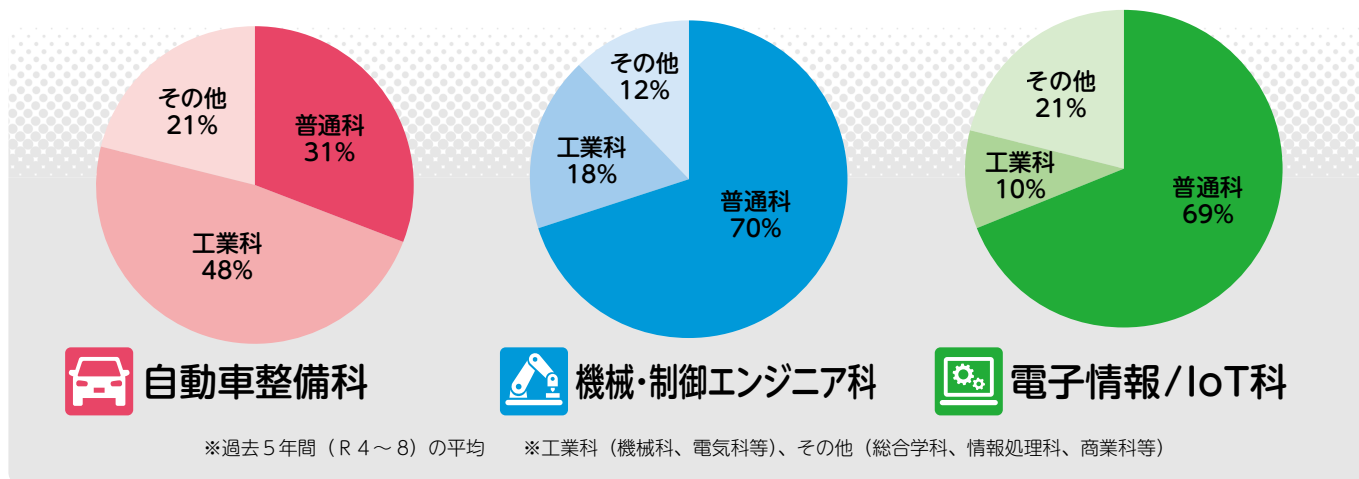




# 1日の生活モデル



## 入学時の高校出身科の割合



## ¥ 在学中にかかる費用（2年間・概算）

|              |    | 自動車整備科   |          | 機械・制御エンジニア科 |          | 電子情報/IoT科 |          | 備 考       |
|--------------|----|----------|----------|-------------|----------|-----------|----------|-----------|
|              |    | 1年       | 2年       | 1年          | 2年       | 1年        | 2年       |           |
| 授業料 ※1       | 前期 | 32,400円  | 32,400円  | 32,400円     | 32,400円  | 32,400円   | 32,400円  | 4月末（6月分）  |
|              | 後期 | 32,400円  | 32,400円  | 32,400円     | 32,400円  | 32,400円   | 32,400円  | 10月末（6月分） |
| 教科書          |    | 19,000円  | 5,000円   | 32,000円     | 8,000円   | 40,000円   | 13,000円  | 入校時、進級時   |
| 実習服          |    | 42,000円  |          | 44,000円     |          | 22,000円   |          | 入校時       |
| 工具           |    | 45,000円  |          | 27,000円     |          |           |          | 4月        |
| 後援会費（共通経費）※2 |    | 18,000円  | 18,000円  | 18,000円     | 18,000円  | 18,000円   | 18,000円  | 4月末       |
| 訓練生総合保険 ※2・3 |    | 15,850円  |          | 15,850円     |          | 15,850円   |          | 入校時（2年分）  |
| 検定受験料        |    |          | 47,000円  | 8,000円      | 38,000円  | 26,000円   | 12,000円  | 必要時       |
| 校外実習等        |    | 5,000円   | 5,000円   | 5,000円      | 5,000円   | 5,000円    | 5,000円   | 必要時       |
| 同窓会費         |    |          | 3,000円   |             | 3,000円   |           | 3,000円   | 3月        |
| 合 計          |    | 209,650円 | 142,800円 | 214,650円    | 136,800円 | 191,650円  | 115,800円 |           |
|              |    | 352,450円 |          | 351,450円    |          | 307,450円  |          |           |

※1 授業料減免制度があります。（収入要件、多子世帯）

※2 別途、振込手数料がかかります。

※3 実習中や通校途上の「事故によるケガ」、「他人に損害を与えた賠償事故」に備えて、加入をお勧めしています。

※4 費用や集金時期は変更となる場合があります。



# 年間スケジュール



|     |                                                                                                                                     |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>入学式</li> </ul>                                                                               |
| 5月  |  <p>体育(毎週1時限)</p>                                  |
| 6月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>校外体育・ボランティア活動</li> </ul>                                                                     |
| 7月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>献血</li> <li>交通安全講話</li> </ul>                                                                |
| 8月  |                                                                                                                                     |
| 9月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>前期末試験</li> </ul>                                                                             |
| 10月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設見学(工場見学)</li> <li>校外体育・ボランティア活動</li> <li>防火避難訓練</li> </ul>                                 |
| 11月 | <ul style="list-style-type: none"> <li>就職支援セミナー(1年生)</li> </ul>                                                                     |
| 12月 |  <p>就職支援セミナー</p>                                 |
| 1月  |                                                                                                                                     |
| 2月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>献血</li> <li>後期末試験</li> </ul>                                                                 |
| 3月  | <ul style="list-style-type: none"> <li>就職活動(1年生)</li> <li>特別講話</li> <li>修了記念写真撮影(2年生)</li> <li>専門実習発表会(2年生)</li> <li>修了式</li> </ul> |



# OPEN CAMPUS



令和8年度

お申込みは  
コチラ



入学を希望する方を対象としたオープンキャンパスを、  
次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

## 対象者

- 高等学校在学中の方
- 既卒者 [既に高等学校を卒業された方 (令和9年4月1日現在、満30歳以下の方)]

## 開催日時

|     | 日程           | 時間帯                                  | 申込期限    | 主な対象者     | 内容   |
|-----|--------------|--------------------------------------|---------|-----------|------|
| 第1回 | 令和8年 6/20(土) | 10:00 ~ 12:00                        | 6/12(金) | 高校3年生・既卒者 | 授業見学 |
| 第2回 | 令和8年 7/31(金) | 午前の部 10:00~12:00<br>午後の部 13:30~15:30 | 7/22(水) | 高校3年生・既卒者 | 体験実習 |
| 第3回 | 令和9年 3/25(木) | 10:00 ~ 12:00                        | 3/19(金) | 高校2年生・既卒者 |      |

※第1回の受付は期限に限らず、直前まで受付けています。当日の飛び込み参加も可能です。※第2回は午前1科、午後1科、合計2科体験することができます。  
※体験実習が応募者多数となった場合、先着順で受付し、調整を行う場合があります。 ※日程や体験実習の内容が変更となる場合があります。(ホームページでお知らせします)

- 体験実習の内容 各科で実施する体験実習は、次のとおり予定しています。

## 自動車整備科

### ▶ タイヤの整備

タイヤ、ホイール交換、  
ホイールバランス調整を行います。



体験実習の様子

## 機械・制御エンジニア科

### ▶ パソコンで立体を 描いてみよう!!

3Dモデルでスマホケースの設計を行います。



体験実習の様子

## 電子情報/IoT科

### ▶ スマホでリモート制御

マイコンと電子回路の  
遠隔コントロールを行います。



体験実習の様子



## 令和9年度学生募集要項

次のとおり、富山県技術専門学院への入学を希望する学生を募集します。  
目標とする資格や実習内容などの詳細については、各科の紹介ページをご覧ください。

## 1 定員・募集人数

|      | 推薦選考                                    | 一般選考                     |
|------|-----------------------------------------|--------------------------|
| 定 員  | 自動車整備科 機械・制御エンジニア科 電子情報/IoT 科 (各科 20 名) |                          |
| 募集人数 | 各科 10 名程度<br>※ 専願のみ                     | 各科 10 名程度<br>※ 第2志望が選べます |

## 2 受験資格

|      | 推薦選考                                                                                                                                  | 一般選考                                                                                                                |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 受験資格 | 次の要件をすべて満たしている者<br>● 令和8年度中に高等学校を卒業する見込みの者<br>● 令和9年4月1日現在の年齢が満 30 歳以下の者<br>● 健康で学業成績に優れ、就職のための技術・技能を習得することを強く希望する者であって、高等学校長から推薦された者 | 次のいずれかで、令和9年4月1日現在の年齢が満 30 歳以下の者<br>● 令和8年度中に高等学校を卒業する見込みの者<br>● 既に高等学校を卒業した者、もしくは、これと同等以上の学力を有すると認められる者(以下、「既卒者等」) |

## 3 日程

|         |       | 出願期間                        | 選考日時     | 合格発表     | 入学手続     |
|---------|-------|-----------------------------|----------|----------|----------|
| 推 薦 選 考 |       | 令和8年 9/14(月) ~ 令和8年 10/2(金) | 10/16(金) | 10/27(火) | 12/25(金) |
| 一 般 選 考 | 第 1 回 | 10/28(水) ~ 11/24(火)         | 12/4(金)  | 12/14(月) |          |
|         | 第 2 回 | 令和9年 1/6(水) ~ 令和9年 1/20(水)  | 1/29(金)  | 2/5(金)   | 2/12(金)  |
|         | 第 3 回 | 2/15(月) ~ 3/3(水)            | 3/12(金)  | 3/17(水)  | 3/23(火)  |
| 備考・時間   |       | 郵送の場合、必着                    | 10:20~   | 9:00~    | 14:00~   |

※ 定員に達した場合、それ以降の選考は実施しません 学院ホームページでご確認ください

## 4 応募方法

|                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                         |       |       |      |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|-------|-------|------|
| 出 願 書 類                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 必要な出願書類                                                 | 推薦選考  | 一般選考  |      |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                         | 卒業見込者 | 卒業見込者 | 既卒者等 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                           | (a) 入学願書 ※1                                             | ○     | ○     | ○    |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                           | (b) 調査書                                                 | ○     | ○     |      |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                           | (c) 受験票郵送用封筒(定型封筒長形3号) ※2                               | ○     | ○     | ○    |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                           | (d) 推薦書 ※1                                              | ○     |       |      |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                           | (e) 卒業証明書(最終学歴) 又は 同等の証明書                               |       |       | ○    |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                           | (f) 成績証明書(最終学歴) 又は 同等の証明書                               |       |       | ○    |
| ※1 当学院指定様式( <a href="https://www.gisen-toyama.ac.jp/noraml/download/">https://www.gisen-toyama.ac.jp/noraml/download/</a> からダウンロードできます)<br>※2 受験票の郵送先の住所・氏名を記載し、切手410円分(定型郵便物50gまで+速達分)を貼付してください<br><br>● 出願期間内に全ての書類を提出できない場合は、受験できません<br>● 提出書類はいずれも原本に限り有効です(コピーは不可) なお、提出書類は、返却いたしません |                                                         |       |       |      |
| 出 願 方 法                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 次のいずれかにより、当学院へ郵送(必着)または直接提出<br>①個人による出願<br>②高等学校経由による出願 |       |       |      |

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 受 験 料 | <p>2,700 円 次のいずれかにより、納付</p> <p>①電子納付 (富山県電子申請サービスより、クレジットカード、Pay-eazy(ペイジー)から選択)</p> <p>②手数料収納窓口での納付 (現金、クレジットカード、各種コード決済、電子マネーから選択)</p> <p>※ 納付方法は、出願期間開始前に、富山県技術専門学院ホームページに掲載します<br/>次のURLから確認してください (<a href="https://www.gisen-toyama.ac.jp/news/">https://www.gisen-toyama.ac.jp/news/</a>)<br/>タイトル: 令和9年度普通課程受験料の納付方法</p> |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 5 選考方法

|     | 推薦選考                       | 一般選考                        |
|-----|----------------------------|-----------------------------|
| 内 容 | <p>(a)小論文</p> <p>(b)面接</p> | <p>(a)適性検査</p> <p>(b)面接</p> |
| 会 場 | 富山市職業訓練センター(当学院となり) 又は 当学院 |                             |

## 6 合格発表

|     | 推薦選考                                                                                                     | 一般選考                                                                           |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 方 法 | <p>(a)当学院ホームページで発表(午前9時)</p> <p>(b)当学院正面玄関前に掲示(午前9時)</p> <p>(c)合格者本人に文書で通知</p> <p>(d)推薦した高等学校長に文書で通知</p> | <p>(a)当学院ホームページで発表(午前9時)</p> <p>(b)当学院正面玄関前に掲示(午前9時)</p> <p>(c)合格者本人に文書で通知</p> |

※ 郵送、電話、電子メール等による問い合わせには、対応しません

## 7 選考結果の提供

個人情報保護に関する法律第 69 条第2項の規定により、入学選考の結果について閲覧することができます

|         | 期 間                         | 時 間        | 内 容                    | 場 所        |
|---------|-----------------------------|------------|------------------------|------------|
| 推 薦 選 考 | 令和8年 10/27(火) ~ 11/26(木)    | 8:30~17:00 | 個人の<br>総合得点<br>・<br>順位 | 当学院<br>事務室 |
| 一般選考    | 第1回 12/14(月) ~ 令和9年 1/13(水) |            |                        |            |
|         | 第2回 令和9年 2/5(金) ~ 3/4(木)    |            |                        |            |
|         | 第3回 3/17(水) ~ 4/16(金)       |            |                        |            |

※ 郵送、電話、電子メール等による問い合わせには、対応しません

- 土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始(12月29日~1月3日)を除く
- 閲覧は受験者本人に限って認められます
- 本人であることが確認できる書類(①、②のいずれか)を持参してください  
①受験票 ②身分証明書(学生証、運転免許証など)

## 8 入学手続き

|     |                            |
|-----|----------------------------|
| 内 容 | 誓約書の提出、実習服の採寸など            |
| 会 場 | 富山市職業訓練センター(当学院となり) 又は 当学院 |

## 9 注意事項 (社会人経験者、既卒者等)

入学手続き後、必ず公共職業安定所(ハローワーク)に報告してください 修了時まで毎月、給付が受けられる場合があります

- ①雇用保険受給資格のある方 (給付額はハローワークでご確認ください)
- ②求職者支援制度を利用する方 (10万円/月)



富山県技術専門学院普通課程  
推薦選考 入学願書  
一般選考

提出日： 年 月 日

どちらかに✓を記入

|                  |                                      |                    |         |
|------------------|--------------------------------------|--------------------|---------|
| 受験番号             | ※                                    | 第1志望科名             | 科       |
| 試験日              | ※                                    | 第2志望科名<br>(一般選考のみ) | 科       |
| ふりがな             |                                      | 生 年 月 日            | 年 月 日 生 |
| 氏 名              |                                      |                    |         |
| 現 住 所            | 〒□□□□□□□□□□<br>TEL (       )       - |                    |         |
| 最終学歴<br>(卒業見込)   | 学 校 名                                | 年 月 卒 業 ・ 卒 業 見 込  |         |
|                  | 学部・学科                                |                    |         |
|                  | 卒 業 年 月                              |                    |         |
| 志望理由<br>(簡潔、明瞭に) |                                      |                    |         |

注 1) 必ず受験者本人が自筆してください。  
2) 楷書にて、明確に記入してください。  
3) 第1志望以外の科を第2志望とすることが出来ます。(一般選考)  
4) ※印欄は記入しないでください。  
5) 必要に応じて、裏面も記入してください。

|        |       |    |
|--------|-------|----|
| 受験出欠確認 | 小論文適性 | 面接 |
|        | ※     | ※  |

|   |       |
|---|-------|
| ※ | 受 付 印 |
|---|-------|

推薦選考 受験票  
一般選考

どちらかに✓を記入

|        |   |
|--------|---|
| 受験番号   | ※ |
| 試験日    | ※ |
| 会場     | ※ |
| 第1志望科名 | 科 |
| 第2志望科名 | 科 |
| ふりがな   |   |
| 氏 名    |   |

試験当日の日程

9:30～ 受付  
10:10～ 着席・受験上の注意  
10:20～ 小論文・面接 (推薦選考)  
適性検査・面接 (一般選考)

受験上の注意

- ① 受験票を必ず持参し、10時10分までに試験会場に入場してください。
- ② 試験開始後30分以上遅刻した者は受験することができません。
- ③ 試験会場では、指定された場所に着席し、机上に受験票を提示してください。
- ④ 解答の記入は鉛筆を使用してください。
- ⑤ 試験会場内への携帯品は、受験票、鉛筆(3本程度)及び消しゴムとし、それ以外は持ち込まないでください。特に電卓機能及び英語辞書機能のある腕時計や携帯電話などについては、使用禁止とします。
- ⑥ 天災等の不可抗力により多数の遅刻または欠席者が生じた場合は、時間を変更することがあります。
- ⑦ 連絡先  
TEL (076) 451-8840 (直通)

選 考 結 果 の 提 供

入学選考の結果について閲覧することができます

- 閲覧内容  
総合得点、順位
- 閲覧期間及び時間  
合格発表の日から 1 か月間  
※土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始  
(12月29日～1月3日)を除く  
8：30～17：00
- 閲覧場所  
富山県技術専門学校 事務室
- 閲覧できる者  
受験者本人  
※本人確認に必要な書類を持参  
①受験票  
②身分証明証（学生証、運転免許証など）  
(①、②のいずれか)
- 郵送、電話、電子メール等による問い合わせには、  
対応しません

(三)シメ目

| 資格名<br>(級・区分・種別)                     |                   | 分類<br>(○で囲む) | 取得<br>(取得見込み)<br>年 月 |
|--------------------------------------|-------------------|--------------|----------------------|
| 国土交通省<br>2級カソリン自動車整備士技能検定            |                   | 取得済          | 年 月                  |
| 国土交通省<br>2級ジーゼル自動車整備士技能検定            |                   | 取得済          | 年 月                  |
| 社団法人コンピュータ工业协会主催<br>CAD利用技術者試験 (級： ) |                   | 取得済          | 年 月                  |
| 厚生労働省<br>技能検定(機械加工 普通旋盤) (級： )       |                   | 取得済          | 年 月                  |
| 経済産業省 電気工事士<br>(種別： )                |                   | 取得済          | 年 月                  |
| 財団法人実務技能検定協会主催<br>デジタル技術検定 (級： )     |                   | 取得済          | 年 月                  |
| 経済産業省 情報処理技術者試験<br>(区分： )            |                   | 取得済          | 年 月                  |
| 厚生労働省<br>技能検定(電子機器組立て) (級： )         |                   | 取得済          | 年 月                  |
| 日商PC検定<br>(種類： 科目： )                 |                   | 取得済          | 年 月                  |
|                                      |                   |              |                      |
| 最終職歴                                 | 期 間<br>年 月<br>年 月 | 会 社 名        | 職 種                  |
| 合 格 知 連 絡 先                          | TEL ( ) -<br>氏名   |              |                      |

- 注
- 1) 楷書にて、明確に記入してください。
  - 2) 保有資格欄は、上表に示した資格を取得済または取得見込みの場合、該当資格名の級・区分・種別(記入欄があるもののみ)、分類、取得(取得見込み)年月について記入してください。
  - 3) 最終職歴欄は、職歴がない場合は記入不要です。
  - 4) 合格通知連絡先欄は、現住所と同一の場合は記入不要です。



# 推薦書

富山県技術専門学院

校長 佐 度 清 様

年 月 日

高等学校名

学校長名

下記生徒は、貴校の（ ）科）に推薦入学を希望しており、  
推薦選考の受験資格を満たしていると認めますので、推薦します。

記

| ふりがな |  | 生年月日   |
|------|--|--------|
| 氏名   |  | 年 月 日生 |

推薦選考受験資格

次の要件をすべて満たしている者

- （１）令和８年度中に高等学校を卒業する見込みの者
- （２）令和９年４月１日現在の年齢が満３０歳以下の者
- （３）健康で学業成績に優れ、就職のための技術・技能を習得することを強く希望する者であって、高等学校長から推薦された者

|    |                      |
|----|----------------------|
| 特記 | ※推薦事由等について、記入してください。 |
|----|----------------------|

|                 |  |
|-----------------|--|
| 記入者 職 ・ 氏名 (自署) |  |
|-----------------|--|





# 疑問を解決して、一步踏み出そう！



## Q & A



### Q1 受験対策は何をすれば良いですか。

**A** 推薦選考は小論文と面接、一般選考は適性検査と面接を行います。適性検査は、学力・知識等を問うものではなく、基礎的能力を調べるものです。面接では、あいさつ・意欲・就業意識や調査書記載事項などについて、確認させていただきます。選考の具体的内容についての公表予定はありません。

### Q2 アルバイトをすることは出来ますか？

**A** 学業に支障のない範囲内で行うことは出来ます。経済的に困難な場合には、授業料減免制度や技能者育成資金（有利子）があります。

### Q3 オープンキャンパスに参加することが出来ません。学院を見学することは出来ますか？

**A** 可能です。個別に日程調整をしますので、学院へご連絡ください。TEL (076) 451-8840【直通】

### Q4 高校では工業系の科目を履修していませんが大丈夫でしょうか？

**A** 問題ありません。50～90%の方が、工業系以外の高校から入学しています。

### Q5 学院はどのような学生を求めていますか？

**A** 社会に柔軟に適応でき、創造性を兼ね備えた人材を求めています。入学後は地元で活躍する有意な人材となれるよう、一人ひとりの個性に合わせて、担当科のテクノインストラクター（指導員）が丁寧に指導します。

### Q6 女子学生は何人いますか？ また、女子更衣室はありますか？

**A** 令和8年度の在校生は4名です。本館3階に女性専用の更衣室があり、個人貸与された鍵付きロッカーのほか、冷蔵庫・電気ポット・電子レンジがありますので、ぜひご利用ください。

|             | 1年 | 2年 |
|-------------|----|----|
| 自動車整備科      | 1  | 2  |
| 機械・制御エンジニア科 | 1  | 0  |
| 電子情報/IoT科   | 0  | 0  |

### Q7 食堂や売店はありますか？

**A** 残念ながら、ありません。弁当を持参することを推奨しています。教室には、冷蔵庫・電気ポットのほか、電子レンジがありますので、弁当を温めることが可能です。最寄り駅の富山地方鉄道・越中荏原駅近くに「セブンイレブン（学院から約400m）」があります。また、徒歩圏内に「クスリのアオキ（同約200m）」や「ファミリーマート（同約300m）」があります。

### Q8 公共交通機関の学割はききますか？

**A** 「富山地方鉄道」「万葉線」は、定期券取扱窓口にて、学生証（入学式後にお渡し）を提示していただくと、通学定期券が購入できます。「あいの風とやま鉄道」「JR西日本」は、当校事務室で発行する通学証明書が必要ですので、入学式当日に申し込んでください。

### Q9 普段の服装は？

**A** 学科の時は、皆さん私服です。実技の時は、指定の作業服に着替えていただきます。

### Q10 技能照査とは？

**A** 修了前の2月に校内で実施される学科・実技試験です。合格すると、「技能士補」の称号が得られます。「技能士補」を持っていると、技能検定を受ける際に、条件の組み合わせによっては、学科試験の免除を受けられる場合があります。

### Q11 体育では何をやっているの？

**A** 各科で週に1時限、体育の授業があります。仲間意識の醸成とリフレッシュが目的です。敷地内にある体育館では、フットサル、バスケットボール、バレーボール、ビーチボール、バドミントン、卓球、フレッシュテニス、ドッジボールなどを楽しんでいます。



### Q12 自動車やバイクでの通学は可能？

**A** 駐車場・駐輪場を完備しています。希望する方は、入校後に車両通学願を提出して許可を得てください。入校後しばらくは公共交通機関を利用し、自動車免許を取得した後、年度途中から自家用車で通学の方が徐々に増えてきます。

# ACCESS / お問い合わせ

富山県技術専門学院へのアクセスとお問い合わせ先のご案内



 **所在地** 〒930-0916 富山市向新庄町一丁目14番48号

 **電話番号** TEL (076) 451-8840 【直通】  
TEL (076) 451-8802 【代表】…ナビで検索する場合はこちら

 **ホームページアドレス**  
<https://www.gisen-toyama.ac.jp/normal/>

 **お問い合わせのご案内**  
▼ 不明な点は、こちらのフォームからお問い合わせください  
<https://www.pref.toyama.jp/1344/inquiry.html>



 県立職業能力開発校

## 富山県技術専門学院